

(第7号様式の2)

事業報告書

(※必要に応じて枠を広げてご記入ください。)

1 事業名	牧志3丁目・井戸端会議プロジェクト			
2 事業期間	R6年 7 月 ～ R7 年 2 月			
3 事業内容	具体的な内容（いつどこで何を実施したか等） 牧志3丁目内にある古くからの井戸や井戸囲いのブロックが一部損壊し放置されていた。木々も生い茂り周囲に暗い印象を与えていたため、下記のスケジュールで井戸の外観と囲いの一部破損している箇所を修復し周囲の生い茂った草木を伐採し井戸周辺の景観をて明るく整備した。 ・ 7月 8 日 八幡神徳寺住職による安全祈願 ・ 7月 10 日 シルバー人材センターによる草木の伐採作業。 ・ 7月 13 日 自治会員による井戸周辺の清掃作業 ・ 7月 17 日 ～ 8月上旬 委託業者による井戸囲いブロックの改修作業 ・ 8月中旬 ～ R7、2月上旬 井戸や井戸囲いにやちむん陶器片の貼付け作業。 井戸を「牧志ヌカー」と命名 ・ 8月 24 日 井戸に隣接の公園予定空き地に那覇市公園保全課より頂いたサンダンカの苗木 90 鉢の植付けと清掃作業。自治会員ほか牧志屋台村スタッフも参加しての共同作業。 ・ R7、2月 10 日 地域の井戸巡り。玉の子保育園年長組と。 牧志ヌカー → やちむん通り番所カー跡 → ナカヌカー → 東ヌカー → ビンジュールグワ → 牧志ウガン龍神之井。 ・ R7、2月下旬 井戸の左側面へ日本語と英語表記のパネル設置。 ※自治会定例活動 ・ 井戸周辺及び通りの清掃活動を実施。 毎月第2、第4土曜日 9時～10時 参加者、毎回 6～8 人。自治会員ほか牧志屋台村スタッフ。			
4 達成目標と達成度	達成目標（事業計画書と連携させる）	目標数値	実績値	達成度（%）

	・清掃活動への参加 ・祭礼事への参加 ・イベントへの参加	・毎月2回 ・年2回 ・50世帯	・19回 ・年1回 ・10世帯	・100% ・50% ・20%
	結果に至る理由、気づき、検証等 ・毎月2回の井戸の周辺や通りの清掃活動は会員だけでなく店舗関係者も協力し親睦に繋がった。 ・井戸囲いが修復され、井戸や周りを陶器片を用いて装飾した事で明るくなり、通行人が興味や関心を持って立ち止まる事が増えた。 ・古くから地域にあり拝所としても大切にされていた井戸が破損していくのを住人だけでなく、店舗の方達も気にしていた事がわかり実施に当たっては喜び、協力を得られた。 ・改修作業前の僧侶による安全祈願を行なった際、自治会会員だけでなく店舗関係者の参加も多く、終了後も手を合わせる方々が多かった。			

5 事業の成果	事業を実施したことで得られた結果 ・対象者に及ぼした影響 ・自治会員や周辺関係者が集まり、井戸や井戸周辺に陶器片を貼る作業を相談し工夫を凝らしながら共同で行なうことで親睦が深まり井戸への愛着が出て来た。 ・自治会活動について積極的に意見やアイデアを出してくれるようになった。 ・井戸整備の過程で自治会員や店舗関係者が今まで話さなかった井戸にまつわる話をしてくれるなど井戸に対して思い入れが深いことを新たに知った。 ・連携機関、協力者に及ぼした影響 ・牧志屋台村のスタッフが毎月の井戸周辺の清掃活動に参加し協力してくれるようになった。 ・通りすがりの観光客の方達も足を止めてくれるようになった。 ・地域、コミュニティに及ぼした影響 ・近隣の自治会、町民会や包括支援センターとの交流が出来つつある。 ・数か所の井戸巡りをしながら地域の歴史を学ぶことで、保育園たちに井戸や御嶽^{うたまき}を大切にすることを知ってもらった。 ・井戸を整備し、日本語と英語で表記したパネルを設置したことで通りすがりの観光客の方たちも足を止めてくれるようになった。
----------------	--

6次年度以降 の展開	(ビジョンを見据えたうえで次年度以降に予定している展開) ・自治会員や店舗関係者との繋がりが出来てきたが、信頼関係を築くにはまだ不十分なところがある。これからは防災にも取り組みたいと考えているので一層の周知に努めていきたい。
-----------------------	---

7 実施した事業 全体への自己評 価とその理由	自己評価(5段階評価)					
	当てはまるところに○をつけてください。					
	とても 良かった	良 か っ た	ま あ ま あ 良 か っ た	少 し 良 か っ た	全 く 良 く な か っ た	
	5	4	3	2	1	
	1 課題設定は良かったか	☒				
	2 解決策として良い手法だったか		☐			
	3 自団体の実施体制は良かったか			☐		
	4 他団体との協働体制は良かったか		☐			
	5 対象者への周知は良かったか		☐			
	②上記の結果となった理由について ・当自治会初の事業として日々、完成が見えてくる事で成果に繋がった。 ・SNS, Facebook、Instagram、などの発信ツールの活用が不十分だった。					

8 市への要望・ 欲しい支援等	なは市民活動支援事業に係る下記の項目に対して （事業説明会 個別相談 募集期間 広報支援 オープンデータ 等） 今回の支援事業を受けてみて、とても丁寧な対応と説明で心強く事業を進めていく事が出来た。次年度は決定団体数の増加を望む。
--------------------------------	---